

2017 J K J O 全四国空手道選手権大会のご案内

(第 11 回 J K J O 全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会)

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年も 2017JKJO 全四国空手道選手権大会を皆様のご指導ご支援のもと下記の通り開催する運びとなりました。

本大会は「第 11 回 JKJO 全日本大会」の選抜指定大会にもなっております。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

平成 29 年 3 月 吉日

流心館 館長 石本聖款

記

2017 JKJO 全四国空手道選手権大会

日時：平成 29 年 6 月 18 日(日) 午前 8 時 45 分受付開始

場所：善通寺市民体育館メインアリーナ

主催：日本空手道連盟 流心館

協力：JKJO 全日本空手審判機構



2017 JKJO全四国空手道選手権大会

～第11回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会～

【日時】平成29年6月18日(日)

開場・選手受付・計量 8:45 ※前日計量は、17:30からメインアリーナにて
開会式 9:15
試合開始 9:30
※当日の進行により、時間が多少前後することもあります。

【会場】善通寺市民体育館(メインアリーナ)
〒765-0031 香川県善通寺市金蔵寺町398-6 ☎0877-62-7400

【主催】JKJO全日本空手審判機構 四国地区事務局

【参加資格】選抜指定大会は、オープントーナメントとなっております。
JKJO全日本大会出場権獲得選手及び、JKJO非参加団体の選手も出場可能です。(選手登録は不要です)
但し、フリー参加及び道場名の使い分けは認めません。(道場名非公開は参加可)

【参加費】 6,000円 (昼食は各自でご用意ください。)

【防具】JKJO規約に則ります (別紙参照)
・ヘッドガード(JKJO指定品及び新極真会ロゴ入り)は各自用意。主催者側でも用意しております。
・拳サポーター、スネサポーター:JKJO指定品のみ可 ・膝サポーター:3年生以上義務 JKJO指定品のみ可
・胸サポーター:3年生以上女子義務(2年生以下着用禁止) ・帯留め:義務
・ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用(JKJO推奨品)
・女子が空手衣の下に着用するTシャツは白色、男子はTシャツは着用しないこととする
※上記の指定された防具を着用していない選手は出場をお断りさせていただきます。

【ルール】JKJO全日本審判機構公認ルール(別紙参照)

【階級】幼年～高校生 学年別・男女別のトーナメント制
体重別クラスは本大会申込み時点の体重で出場階級を選択してください。
計量時、規程体重を超えた選手は失格となりますので、大会当日までの成長を考慮して階級を選択してください。上:Tシャツ、下:空手着で計量してください。(500gまで考慮致します。)
体重計はTANITA BC-754を使用します。申告体重に虚偽が無い様、正確にご記入ください。

【代表枠】出場総人数 : 200名以下 各カテゴリー1名(優勝者のみ)
: 201名以上～400名以下 各カテゴリー2名(優勝者・準優勝者)
: 401名以上 各カテゴリー4名(優勝者・準優勝者・3位)
※代表枠内に既に代表権獲得済の選手が入った場合、ベスト8の中から次点選手が繰上げとなります。
但し、各階級繰上げ代表は最大2名となります。

【注意事項】*受付は当日、団体ごとにいたします。ゼッケンも当日配布対します。
*参加選手はスポーツ保険に事前に加入しておいてください。
*怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係の指示に従い検印を受けてください。
テーピングは持参してください。※検印が無い場合は取り外しとなります。
*派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止します。
*選手はコート入退場時の挨拶を徹底してください。判定時の雄叫び・ガッツポーズは禁止です。
*参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーに充分ご配慮願います。
*セコンドはありません。
*ホール内での飲食は禁止。ゴミは各自で持ち帰って下さい。
*三脚を使用してのビデオ撮影はご遠慮ください。
*組み合せ、判定に対するクレームは一切できません。
*選手、審判以外はパーテーション内には入らないで下さい。
*申し込み後の代表権獲得者を除き、如何なる理由でも一度納入頂いた参加費は返却できません。
*以前にJKJO参加団体とのトラブルや、大会にてトラブルがあった道場は
出場をお断りさせて頂く場合がございます。

【申込締切】**平成29年5月2日(火)必着**

※出場申込用紙と参加費を各道場単位でまとめて現金書留にてご郵送ください。
期限後の申込みは一切できません。申込み後のキャンセルはできません。

【申込書送付先】〒763-0047
香川県丸亀市西本町2-5-2
JKJO全日本空手審判機構 四国事務局(流心館) ☎0877-25-2345



2017 JKJO全四国空手道選手権大会 出場申込書

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
また、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

平成 年 月 日

団体責任者

印

選手保護者氏名

印

フリガナ			男	生年月日	平成 年 月 日		
氏名			女	T E L	()		
現住所	(〒 -)						
学年	幼年(年中 ・ 年長) ・ 小学 ・ 中学 ・ 高校 年						
級段位	級・段		帯色	色帯	年齢 大会当日時の年齢	歳	
身長	cm		体重	kg	空手修行歴	年 ヶ月	
出場クラス クラス番号 該当クラスを ○でかこんで ください	幼児	[1] 幼年男子	[2] 幼年女子				
	小学生	[3] 小学1年男子	[4] 小学1年女子	[5] 小学2年男子	[6] 小学2年女子		
		[7] 小学3年男子 軽量27kg未満	[8] 小学3年男子 重量27kg以上	[9] 小学3年女子			
		[10] 小学4年男子 軽量30kg未満	[11] 小学4年男子 重量30kg以上	[12] 小学4年女子 軽量30kg未満	[13] 小学4年女子 重量30kg以上		
		[14] 小学5年男子 軽量35kg未満	[15] 小学5年男子 重量35kg以上	[16] 小学5年女子 軽量35kg未満	[17] 小学5年女子 重量35kg以上		
		[18] 小学6年男子 軽量40kg未満	[19] 小学6年男子 重量40kg以上	[20] 小学6年女子 軽量40kg未満	[21] 小学6年女子 重量40kg以上		
		中学生	[22] 中学男子 45kg未満	[23] 中学男子 55kg未満	[24] 中学男子 65kg未満	[25] 中学男子 65kg以上	
	[26] 中学女子 45kg未満		[27] 中学女子 55kg未満	[28] 中学女子 55kg以上			
	高校生	[29] 高校男子 60kg未満	[30] 高校男子 70kg未満	[31] 高校男子 70kg以上			
		[32] 高校女子 50kg未満	[33] 高校女子 57kg未満	[34] 高校女子 57kg以上			
	所属流派名			所在地	(〒 -)		
	支部名	支部			TEL ()		
流派名非公開希望は○をしてください 流派名非公開							
スポーツ保険	加入している (必ず○をして下さい。未加入者は出場不可)						
全日本Jr. 代表権の有無	現在、第11回全日本ジュニア大会の代表権を 獲得している ・ 獲得していない (どちらかに○をして下さい)						
JKJO関連 大会入賞歴 (過去2年間)							

* [Okg未満]クラスは前日、当日各コートにて計量を行います。(上:Tシャツ、下:空手着で計量してください)衣服の重さは500g(0.5kg)まで許容値と致します。尚、それを超えた場合は失格となり、いかなる形でも出場はできません。申請体重は必ず虚偽なく正確に記入してください。

* 入賞歴を記入する事により、有力選手(シード)の対象者となります。

* ゼッケンは当日配布いたします

2017 J K J O全四国空手道選手権大会 参加要項

(初級・上級・団体)

開催日●平成29年6月18日(日) 午前9時30分 試合開始

(午前8時45分受付開始、9時15分開会式)

場所 ●善通寺市民体育館(メインアリーナ)香川県善通寺市金蔵寺町398-6
TEL 0877-62-7400

開催クラス

出場クラス	初級クラス(黄帯以下)		
幼年	●男女混合		
小学1年生	●男女混合		
小学2年生	●男女混合		
小学3年生	●男女混合		
小学4年生	●男女混合		
小学5年生	●男女混合		
小学6年生	●男女混合		
中学生女子	●体重無差別		
中学生男子	●体重無差別		
一般男子	●体重無差別 防具類は高校男子に準ずる		
一般男子 (壮年)	●40歳以上 体重無差別 防具類は高校男子に準ずる		
	上級クラス		
一般男子 (高校生以上)	●軽量級-70kg	●中量級-80kg	●重量級+80kg
一般女子 (高校生以上)	●軽量級-50kg	●中量級-55kg	●重量級+55kg
一般男子 (壮年)	●40歳以上 体重無差別 防具類は高校男子に準ずる。ただし、ヘッドガードはなし		
団体戦	●別紙様式に記入のこと		

●試合中のセコンドは無しとします。

○ヘッドガードは主催者側で用意します。各自で用意したヘッドガードも使用できます。
(JKJO指定、新極真会HGも使用可)

○学年間違いや種目間違いは失格となりますのでご注意ください。

○フリー参加及び道場名の使い分けは認めません。流派名非公開は認めます。

○試合形式 JKJO全日本空手審判機構・公認ジュニアルール(別紙参照)

○参加費 **6,000円**

○申込先 四国事務局(流心館)

○〒763-0047 香川県丸亀市西本町2-5-2 TEL:0877-25-2345(FAX兼用)

○申込締切日 **平成29年5月2日(火)事務局必着**

○申込用紙と参加費は現金書留にて大会事務局宛にお送り下さい。

一旦納入された参加費に関しては、いかなる理由があろうとも返却されませんのでご了承ください。

2017 JKJO全四国空手道選手権大会 出場申込書

(初級・上級・団体)

開催日 平成29年6月18日(日) 善通寺市民体育館(メインアリーナ) 〆切 5月2日(火)必着

大会事務局 〒763-0047 香川県丸亀市西本町2-5-2 流心館 TEL0877-25-2345(FAX兼用)

大会会長 稲田晋一 殿

私儀、下記の通り本大会のルールに従い正々堂々と競い合う事を誓います。試合中における事故、負傷に関し一切の異議申し立てを致しません。

平成29年 月 日 保護者氏名 印

フリガナ				男・女	昭和・平成 年 月 日 (才)		
氏名				平成29年 現在学年	幼児・小学・中学・高校 (年)		
住所	〒 — 連絡先 () —						
身長	cm	体重	kg	段・級位	段・級	空手歴	年 ヶ月
所属流派名	支部			団体責任者名			
出場クラス (○で囲む)	初級クラス(黄帯以下)						
幼年	●男女混合						
小学1年生	●男女混合						
小学2年生	●男女混合						
小学3年生	●男女混合						
小学4年生	●男女混合						
小学5年生	●男女混合						
小学6年生	●男女混合						
中学生女子	●体重無差別						
中学生男子	●体重無差別						
一般男子	●体重無差別						
一般男子 (壮年)	●40歳以上 体重無差別						
	上級クラス						
一般男子 (高校生以上)	●軽量級-70kg		●中量級-80kg		●重量級+80kg		
一般女子 (高校生以上)	●軽量級-50kg		●中量級-55kg		●重量級+55kg		
一般男子 (壮年)	●40歳以上 体重無差別						
団体戦	●別紙様式に記入のこと						
大会入賞歴							

- 入賞歴を記入することにより、有力(シード)選手扱いとなります。
- 参加人数により統廃合を行う場合があります。(ご連絡はいたしません)
- ゼッケンは、当日道場毎に渡します
- 会場の駐車場は無料です(体育館側156台、プール側163台)

全四国空手道選手権大会 団体戦

※JKJO選抜大会終了後に行います

試合クラス(3人制)

	先 鋒	中 堅	大 将
小学生の部 (男女・体重無差別)	小学1年又は2年	小学3年又は4年	小学5年又は6年
中・高校生の部 (体重無差別))	中学男子	中学女子	高校男子
シニア・一般の部 (体重無差別)	シニア男子 (40歳以上)	一般女子 (高校生以上)	一般男子 (高校生以上)

試合時間 ○全試合 本戦1分30秒 延長なし 引き分けあり

参加費 ○1チーム 9,000円

注意事項 ○ルール、サポーター等は個人戦に準じます。

○勝敗優先順位は以下の通りとなります

①勝ち数②技あり数(一本勝ちとは技あり2)③各試合判定時の旗の総数

④注意数の多い方が負け⑤3名の合計体重が少しでも軽い方のチームの勝ち

○代表師範が異なる2つ以内の混合チームも認めます。(例:A団体&B団体チーム)

○同一道場で複数のチームエントリーはできます。

○選手の団体戦ダブルエントリーはできませんが選抜大会と団体戦のダブルエントリーは自由です

○団体戦に限りセコンド数無制限としますが礼節あるセコンドをお願いします。

○選手の欠場又は試合中の負傷により出場不可能の場合は他チームにエントリーしてない

選手に限り交代できます(欠員の為2名で出場の場合は相手チームに1勝+技あり2となります)

キリトリセン

団体戦出場申込書

(フリガナ) チーム名			(フリガナ) 代表者名					
書類送付先	〒 電話()fax()							
出場クラス (○をしてください)	小学生の部(男女混合) (1年又は2年生、3年又は4年生、5年又は6年生より1名ずつ)		中・高校生の部 (中学男子、中学女子、高校男子より1名ずつ)		シニア・一般女子・一般男子の部 (40歳以上)(高校生以上)(高校生以上) (シニア、一般女子、一般男子より1名ずつ)			
先鋒	(フリガナ) 選手氏名			男・女	級段	小・中学年	cm	kg
	小学1年又は2年生	中学男子	シニア男子(40歳以上)	昭和 平成	年	月	日生	所属道場名
中堅	(フリガナ) 選手氏名			男・女	級段	小・中学年	cm	kg
	小学3年又は4年生	中学女子	一般女子(高校生以上)	昭和 平成	年	月	日生	所属道場名
大将	(フリガナ) 選手氏名			男・女	級段	小・中学年	cm	kg
	小学5年又は6年生	高校生男子	一般男子(高校生以上)	昭和 平成	年	月	日生	所属道場名

JKJO全日本空手審判機構 試合規約

	試合時間				組 手		サ ポ ー タ ー					
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段 ※マスト	一本 (自減も同様)	技有り (自減も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ JKJO指定品 各自用意	ヒザ JKJO指定品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意
幼 児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン 3秒以上の 戦意喪失	① 宙に浮かせ転倒させる ② 上段にクリーンヒット ③ 一時的に動きが止まる ④ 一時的に戦意喪失 ⑤ 下段蹴りで足を引きずる ⑥ 腹部のダメージで体が くの字になる ⑦ 防戦一方になり反撃しない 状態が続く	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一 般 女 子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	① 完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合わ せれば技有り	×	×	○	任意	○	○ 硬質可
一 般 男 子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失	② 上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③ ～ ⑥ ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター (新極真 NS, 新極真 SL-3058, 新極真 SL-1103)、ヘッドガード (金網面 HG-M3-WH-SK) は使用可。

反 則	失 格
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部 (帯より下、股関節より上) への攻撃 (一般は金的) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り (小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合	a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージ とみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位	判定基準図解
一本 (失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性	技有り1 技有り2 (一本) 注意1 注意2 注意3 注意4 (失格)

注意差の関係		
$0 \leq \text{注意1} \leq \text{注意2} \leq \text{注意3} > \text{注意4}$	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格	
$0 \geq \text{注意2}$	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある	
$0 > \text{注意3}$	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである	
$0 > \text{注意4}$	注意4になった時点で失格	
$\text{注意1} \geq \text{注意3}$	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある	
$\text{注意1} > \text{注意4}$	注意4になった時点で失格なので相殺されない	
$\text{注意2} > \text{注意4}$	注意4になった時点で失格	

注意差と技有りの関係		
$0 < \text{技有} + \text{注意1} \leq \text{技有} + \text{注意2} \leq \text{技有} + \text{注意3} > \text{技有} + \text{注意4}$	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格	
$0 < \text{技有} + \text{注意2}$	注意差2でも技有りがあるので勝ちである	
$0 \leq \text{技有} + \text{注意3}$	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある	
$0 > \text{技有} + \text{注意4}$	技有りがあっても注意4になった時点で失格	
$\text{技有} + \text{注意1} \geq \text{技有} + \text{注意3}$	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある	
$\text{技有} + \text{注意1} > \text{技有} + \text{注意4}$	注意4になった時点で失格	
$\text{技有} + \text{注意2} > \text{技有} + \text{注意4}$	注意4になった時点で失格	

着 衣	禁 止 事 項
・帯留め着用必須 (帯が解けないように帯留め又はテープで固定) ・ファールカップはズボンの内側にすること。 ・男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。 ・女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。	・判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。(注意・失格となる場合がある) ・判定に対しての抗議は一切受け付けない。 ・怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。 ・テーピングは各自持参すること。

注 意 事 項
・セコンドコーチは付けられない事とする。応援は禁止とする。 ・派手な髪型 (金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等) での出場は禁止とする。 ・大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。